

わかば

病院広報誌

創刊号

2020 春号

創刊のご挨拶

看護部長就任のご挨拶

新型コロナウイルス対策にご協力をお願いいたします

Information

TAKE FREE
ご自由に
お持ちください

創刊のご挨拶



病院長
阿部 達也

いつも若林病院をご利用いただき、また、病院の運営について貴重なご助言をいただき、深く感謝申し上げます。このたび患者さんやご家族への情報提供を目的として小冊子「わかば」を創刊いたしました。創刊に当たり一言ご挨拶申し上げます。

東北医科薬科大学 若林病院が誕生してからこの4月で4年目を迎えました。この4年の間、前身の旧 NTT 東日本東北病院は東北医科薬科大学の附属病院分院としてその機能を少しずつ変化させてまいりました。職員のみならず、患者さんにとってもこれまで経験したことのない状況であり、病院の機能を十分に維持・発展させるための模索を現在も続けています。

福室の東北医科薬科大学病院（本院）との関係では、ある程度機能を分担することとし、若林病院は急性期疾患のほか、亜急性期、あるいは急性期後（の機能回復）を主に担う方針となりました。これにしたがい、2019年4月に20床の回復期リハビリテーション病棟（5階）が開設されました。また、若林病院では対応できない領域の病気はいつでも本院へ依頼できる体制にあります。

一方、これまで培われてきた当院の得意とする診療をさらに継続・発展させることも重要と考えています。健診センターや透析センターではスタッフの増員とともに設備の充実（内視鏡検査の拡充や透析ベッドの増床）がはかられています。眼科や腎臓内科との緊密な連携のもとでの糖尿病診療や婦人科の腹腔鏡下手術、および慢性呼吸不全に対する呼吸リハビリテーションなどは若林病院の特長として今後も維持・発展につとめます。

また、大学附属病院として学生（医学部生、薬学部生、看護学生、技師やセラピストなどコメディカルの学生）の教育や研究活動もこれまで通り継続いたします。

若林病院の発展のためには皆様のご協力が不可欠です。これまで通りの、あるいはこれまで以上の応援をお願い申し上げます。



看護部長就任のご挨拶



看護部長
若生 さと子

私は、1月東北医科薬科大学病院から異動し4月1日付で東北医科薬科大学 若林病院看護部長を拝命いたしました。

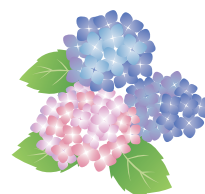
この場所に当院の前身である NTT 東日本東北病院が新設された当時、田園風景の中に立派な建物が建設され、とても目立っていたことを

思い出します。あれから約40年、病院の周囲には商業施設が立ち並び景観は一変し、今では病院に入る道路を迷うほどになりました。

さて、当院は2016年4月より東北医科薬科大学 若林病院として新たにスタートしました。今年1月には透析センターを増床し、9月にはベッド数111床から127床へと増床します。

今後も「患者サービスを徹底し、この病院に来てよかったと思っていただけるようなこころ温まる看護を実践する」という看護部理念のもと、地域医療に貢献できるように努力して参る所存です。

最後になりますが、就任早々新型コロナウイルス対策で頭を悩ますとは思ってもみませんでした。1日も早い収束を願うばかりです。



新型コロナウイルス対策にご協力をお願いいたします



マスク着用の
お願い

ご来院の際は、マスク着用をお願い申し上げます。
マスクがない場合は、ハンカチ等で口をふさぎ来院ください。

病院入口の制限

病院への入り口を正面玄関1か所に限定しております。

開門時間

【平日】8:00～18:00
※上記時間以外に来院されても院内への立ち入りはできません。
【土日祝】終日閉門

入口での
検温について

来院者全員に検温・問診をさせていただいておりましたが、現在の感染状況を踏まえ停止いたします。



当院での取り組みの一部をご紹介します

飛沫感染
予防



受付窓口、各科外来窓口にて透明ビニールシートを設置し、窓口対応者および医療スタッフはフェイスシールド等を装着しております。

定期的な
清掃



通常の清掃業務に追加して、外来フロア、人工透析センター、病室等において定期的に清掃を行い、接触感染リスクの軽減に努めております。

入院患者様の
面会制限

入院患者様を感染から守るため、ご面会を制限させていただきます。



電話再診
について

慢性疾患で当院から定期処方を受けている患者様を対象に、電話による診療・処方箋発行（※電話再診）を行っています。

電話再診
予約

【お問合せ先】
各科外来 ☎ 022 (236) 5911 (代)
予約受付時間：平日午後3時～5時
(土日祝のぞく)

電話再診

薬の受取

支払い

【注意事項】

- ①対象：当院に事前予約がある定期受診の方
(眼科・メンタルヘルス科は対応しておりません)
- ②原則、ご自身の外来予約日前までにお電話ください。
- ③医師の判断で電話による診療・処方箋発行をお受けできない場合がございます。
- ④電話再診の予約時間に電話が繋がらなかった場合は、原則として再度の連絡はお約束できません。
- ⑤処方箋は病院から患者様ご指定の薬局へFAX送信し、追って薬局へ送付いたします。送付に係る送料は患者様のご負担となります。

「市民向け感染予防ハンドブック」是非ご覧ください

東北医科薬科大学医学部 感染症学教室 賀来満夫特任教授監修のもと「市民向け感染予防ハンドブック」発刊されております。

ご家庭での新型コロナウイルス感染予防にお役立てください。

ハンドブックは東北医科薬科大学病院ホームページより閲覧およびダウンロードができます。

なお、当院では本ハンドブックの紙面における配布の予定はございませんので、ご了承くださいませようお願いいたします。

東北医科薬科大学病院 ハンドブック

検索

ハンドブック
(日本語)
PDFデータ

<http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/information/2326/>



ハンドブック
(多言語)
PDFデータ

<http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/information/2377/>



YouTube 動画
視聴紹介ページ

<http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/information/2339/>



Information

マスク等を寄贈いただきました

新型コロナウイルスの感染拡大が続いておりますが、多くの個人、企業・団体の皆様よりマスクやレインコート等を寄贈頂きました。

この場をお借りしまして、心より御礼申し上げます。

マスク等の医療物資が不足する中、皆様からの温かいご支援・ご声援を賜り、感謝に堪えません。寄贈いただいた医療物資は、病院内で有効に活用させていただき、皆様に安心・安全な医療を提供できるよう職員一同全力を尽くしてまいります。



外科外来・患者総合支援センター移設しました

令和2年4月より、【外科外来】【患者総合支援センター（医療連携・相談室）】の場所が移動となりました。ご不便をおかけしますが、どうぞお間違えないようにご注意ください。

1階



医療相談のご案内

～医療費で心配なことはありませんか？～

誰に相談を
すればいいか
わからない

医療費が
高額となり
支払いが大変

退院後の
介護のことが
知りたい

などなど



相談料無料

患者様やご家族が安心して療養に臨めるよう皆様の医療に関する悩みや心配事について、看護師・医療ソーシャルワーカーが相談をお受けしております。どうぞお気軽にご利用ください。

相談内容の秘密は守りますのでご安心ください。

●ご利用方法

ご相談をご希望の方は、主治医や看護師等にお申し出いただくか、事前に患者総合支援センターにお問合せください。

●ご利用時間・お問合せ先

患者総合支援センター 医療相談室
月～金 8:30～17:15 (祝祭日を除く)
☎ 022-236-5871 (相談室直通)

また、当院では安心安全な医療の提供ができるよう、医療安全管理部門を設置し、医療安全管理者等によるご相談も承っております。お気軽にお声がけください。

医学部生臨床実習ご協力をお願い

東北医科薬科大学病院および若林病院では、令和元年（2019年）10月より、本学医学部4年生による臨床実習が始まりました。

医学生は診療チーム・主治医の一因となり、指導医と一緒に診療に参加します。

医学生が診療行為を行う際には、指導医から患者さんに「同意書」の記載をお願いする場合がございます。

指導医は、患者さんの安心・安全を確保しつつ学生の指導を行うとともに、最善の医療を提供できるように、より一層努めてまいりますので、この臨床実習へのご理解・ご協力をお願い申し上げます。



人間ドック・各種健診を再開いたします

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当院健診センターの一部営業を縮小しておりましたが、6月1日より通常どおり人間ドックおよび各種健診を再開しております。

【お問合せ先】

東北医科薬科大学 若林病院 健診センター
☎ 022-236-5881 (受付時間 平日9時～16時)